

(様式1)

学校番号 (小・中) 36)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立 (都田小) 学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

・学校支援活動をより積極的・自発的に行いたい。その結果を振り返ることで、活動を充実させていきたい。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ (ア) よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

・主に体力向上と充実した挨拶を具体的な目標として話し合われた。
・形式的な確認にとどまらず、子供の成長や安心につながる内容であることを意識して意見交換を行い、理解を深めることができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ (ア) よくできた イ できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

・協議会で話し合ったことを校内でできる範囲で実践されていると報告があった。また、協議会からも建設的な意見が出された。
・学校支援活動について、教育目標とのつながりや、学校・家庭・地域の役割分担を考え、見直すことができた。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ (ア) 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

・コミスクだよりの発行で、地域や保護者へも発信できた。
・協議会全体からの発信には限界があるので、発信方法について考える必要があると思う。

＜評価項目4＞ 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

・学校支援活動をより積極的・自発的に行いたい。その結果を振り返ることで、活動を充実させていきたい。
・協議会で話し合ったことを各家庭や地域に伝え、思いや目的を共有するための情報発信の在り方を考え、効果的に発信していきたい。